

令和3年3月19日

## 文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）について

文化審議会（会長 佐藤 信）は、令和3年3月19日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに132件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、13,097件となる予定です。

### 1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	132件 24府県42市町村	13,097件 47都道府県982市町村(区)

### ○時 代 別 (件)

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	27	42	22	41	132
累 計	2,331	4,147	2,652	3,967	13,097

### ○種 別 (件)

	産 業			交通	官公庁舎	学校	生活関連	文化福祉	住宅	宗教	治山治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	3	10	4	2	0	0	6	100	7	0	0	132
累 計	118	1,377	1,646	512	233	393	336	420	5,877	1,890	210	85	13,097

### (件)

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	113	1	18	132
累 計	10,375	649	2,073	13,097

今回の答申における主なもの

① <sup>さど あいかわ</sup>佐渡相川の鉢山町を代表する住宅の一つ

007 高田家住宅主屋ほか2件 新潟県佐渡市 明治2年

重要文化的景観「佐渡相川の鉢山及び鉢山町の文化的景観」選定地内に位置。高田家は薬品製造販売で財をなした。切妻造り平入りの主体部の西に東西棟の薬品製造所を増築。主体部床上部の表側にあるオエは大空間で見ごたえがある。奥には洗練された意匠の座敷を配する。通りに面して建つ大型住宅が鉢山町の景観をつくる。



提供：佐渡市

② <sup>かわち</sup>河内木綿の商いで<sup>りゅうせい</sup>隆盛した商家の遺構

060 木村家住宅主屋ほか3件 大阪府八尾市 江戸後期

木村家は木綿商として財をなし、明治以降は医業に転じた。主屋は通りに北面し、つし2階建て切妻造り<sup>さんがわらぶ</sup>棧瓦葺きで正面に下屋を通す。東寄りに玄関を開け、西は出格子を建てる。2階は格子窓を開ける。内部は西列に正面から表座敷、中座敷、裏座敷を配する。江戸時代に遡る重厚な町家で隣接する土蔵ともに通りの景観を形成する。



提供：八尾市教育委員会

③ <sup>まやさん</sup>摩耶山中腹に鎮座するアールデコの旧ホテル

069 旧摩耶観光ホテル 兵庫県神戸市 昭和5年

摩耶山南麓中腹に建つもとホテル。L字形平面を持つ地下2階、地上2階建ての鉄筋コンクリート造で、四層の外観各階に水平連続<sup>れんぞくびきし</sup>庇をまわして曲面を強調し、大きな開口を開ける。内部の大ホールや大食堂は、コンクリートの<sup>おおはり</sup>大梁を表して大空間を分節し、舞台等の内装にアールデコ調意匠をみせる。かつての山上リゾート施設の有様を示す。



撮影：前畑洋平・温子

④ ロビーに面してすべての室を展開させた明快なプランニング

112 島根県立図書館 島根県松江市 昭和43年

旧松江藩の薬草園跡地に位置。鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建ての図書館。隣接する武道館とともに、島根県に多数の公共建築を残した菊竹清訓きくたけきよのりの設計。L字形の閲覧室を敷地形状にあわせて配置し、中央ロビーに鉄骨屋根を架けて展示や休憩スペース等を配した合理的な平面構成を持つ。外部の壁柱を松江城山公園に向けて揃え、眺望を確保した。



⑤ 中山造りの特異な本殿に呼応する江川三郎八えがわさぶろうはちの創作による近代社殿

114 中山神社拝殿ほか1件 岡山県津山市 大正11年

中山造りとして知られる重要文化財の中山神社本殿の大正修理にあわせて建築された拝殿。入母屋造り檜皮葺きで正面に唐破風向拝を付ける。設計は江川三郎八。特異なプロポーションの扱いや、吹寄垂木や内部格天井、舟肘木の使用等、随所に江川の作風かんしゆが看取される。同じく江川へいでんの設計になる幣殿とともに、本殿に呼応した景観をつくる。



⑥ 台湾航路整備にともなって敷設された灯台遺構

131 屋久島灯台ほか1件 鹿児島県熊毛郡屋久島町 明治30年

台湾の開発のため陸軍省が設置した台湾航路8灯台のうちの一基。設計は臨時台湾燈標建設部。屋久島北西の永田岬に位置し、煉瓦造の灯塔上部にバルコニーを廻らし、下部に扇形平面の附属舎をもつ。入口にペディメントと柱形を表し、附属舎とも軒に齒飾はかざりを飾る。現存する明治期灯台で最南部に位置し、峻険な要衝の景観に寄与している。



＜担当＞	文化庁文化財第二課
	電話：03-5253-4111（代表）
課長	鍋島 豊
課長補佐	田井 祐子
登録部門	田中 禎彦, 福田 剛史（内線 2797）
審議会係	川口 雅之, 川村 昌由（内線 3160）

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
1	田島亀夫家住宅主屋	埼玉県本庄市	M2頃/M初期増築	総二階建ての切妻(きりづま)造り棧瓦(さんがわら)葺きで、越(こし)屋根を三箇所備える。国史跡の田島弥平旧宅の隣に建つ、島村地区最大級の蚕種を製造した民家。	建築物	住宅	1
2	及川家住宅主屋	千葉県匝瑳市	E末期/M前期・S50頃・H3改修	沿岸部の丘陵地に位置。主屋は寄棟造り鉄板葺きで、軒は出桁(だしげた)造りとする。食い違い型の間取り等に下総(しもうさ)の上層農家の特徴を伝える。土蔵は二階建て、切妻造り棧瓦葺きの置屋根(おきやね)を載せ、外壁を白漆喰(しっくい)塗りと腰の黒漆喰塗りに塗り分ける。	建築物	住宅	1
3	及川家住宅土蔵		M前期		建築物	住宅	1
4	齋藤家住宅主屋	神奈川県藤沢市	M20/T3増築	代々鶴沼(くげぬま)の名主(なぬし)を務めた旧家。主屋は入母屋(いりもや)造り茅(かや)葺き(鉄板仮葺き)で、軒を出桁造りとした整形六間取りの大型民家。石蔵は二階建てで、木造軸組の外面に大谷石を化粧で現す。通りに面して建つ寄棟造り茅葺き(鉄板仮葺き)の長屋門とともに、旧家の景観をつくる。	建築物	住宅	1
5	齋藤家住宅石蔵		T3		建築物	住宅	1
6	齋藤家住宅長屋門		M23/S前期増築		建築物	住宅	1
7	高田家住宅主屋	新潟県佐渡市	M2/T9増築	重要文化的景観「佐渡相川の鉱山及び鉱山町の文化的景観」選定地内に所在。高田家は漢方薬の製造販売で財を成した。主屋は、主体部に薬品製造所を増築した大型民家で、内部の大空間のオエが目を引き。通り沿いに建つ二階建て土蔵や門及び塀とともに、鉱山町の景観をつくる。	建築物	住宅	1
8	高田家住宅土蔵		S7		建築物	住宅	1
9	高田家住宅門及び塀		M前期/S45頃改修		工作物	住宅	1
10	旧石川県庁舎本館(石川県政記念しいのき迎賓館)	石川県金沢市	T13/H22改修	鉄筋コンクリート造三階建ての旧県庁舎。中央壁面をやや突出させ、塔屋と車寄(くるまよせ)を設ける。装飾を抑えつつ垂直性を強調した、端正な外観を示す。	建築物	官公庁舎	1
11	旧新保(しんぼ)商店店舗	石川県金沢市	M32頃/M後期・S前期・H14・R2改修	横安江町商店街に並んで建つ元履物店の店舗と主屋。いずれも二階建て、切妻造り棧瓦葺きで、正面は出桁造りとし袖壁(そでかべ)を設け、二階は格子窓を開ける。明治大火後の商店街の様相を伝える。	建築物	産業3次	1
12	旧新保商店主屋		M後期		建築物	産業3次	1
13	佐藤家住宅(三ツ引)主屋及び奥上段	長野県上田市	E後期/E末期改修、S前期増築改修	佐藤家は屋号を三ツ引とし、上塩尻村で庄屋を務めた。主屋は敷地の北に南面して建ち、西に北から屋敷神、文庫蔵、味噌蔵、南西に穀蔵、消毒室が建つ。東は通りに面して主屋南に物置、門、蚕室が並ぶ。主屋は、主体部の東半を二階建ての蚕室とし、北西に平屋建ての奥上段(座敷棟)を接続する大規模民家。蚕室、物置、消毒室は、二階建て、切妻造り棧瓦葺きで中塗り仕上げとし、二階を蚕室とする。消毒室は、一階を漆喰で塗り込めた消毒室とするのは珍しい。文庫蔵、穀蔵、味噌蔵はいずれも土蔵造り二階建て、切妻造り棧瓦葺きで、軒裏まで塗り込めて中塗り仕上げとする。屋敷神は方一間(ほういつけん)の稻荷社。旧家の表構えを形成する門とともに、江戸後期から明治にかけて整備された大規模養蚕農家の姿を伝える。	建築物	住宅	1
14	佐藤家住宅(三ツ引)蚕室		M中期		建築物	住宅	1
15	佐藤家住宅(三ツ引)物置		E末期/M後期改修		建築物	住宅	1
16	佐藤家住宅(三ツ引)消毒室		M後期		建築物	住宅	1
17	佐藤家住宅(三ツ引)文庫蔵		M31		建築物	住宅	1
18	佐藤家住宅(三ツ引)穀蔵		M30		建築物	住宅	1
19	佐藤家住宅(三ツ引)味噌蔵		M後期		建築物	住宅	1
20	佐藤家住宅(三ツ引)屋敷神		E末期		建築物	住宅	1
21	佐藤家住宅(三ツ引)門		E末期/M中期移築		工作物	住宅	1
22	岳南電車本吉原駅プラットホーム及びホーム上屋		静岡県富士市		プラットホーム:S25 ホーム上屋:S43	駅開業時の全長五五メートルのプラットホームと、鋼管を湾曲させてキノコ形とした後設の上屋。独創的形態により市民に親しまれる。	建築物

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
23	鈴木家住宅主屋	静岡県掛川市	E末期/S37頃増築、同55改修	鈴木家は江戸時代には大庄屋を務め、明治以降は掛川町長、掛川市長を輩出した旧家。石垣に囲まれた広大な敷地の中央に主屋が南面して建つ。敷地の正面に長屋門を構え、東に東土蔵、瓦小屋、西に西土蔵、敷地北に西から北土蔵、西長屋、東長屋、主屋西に納屋を配する。主屋は、切妻造り銅板葺きの主体部の正側面に棧瓦葺きの下屋(げや)を廻(めぐ)らし、北西に入母屋造りの突出部を張り出す広大なもの。西長屋、東長屋は二階建て、切妻造り棧瓦葺きで、西長屋二階には数寄屋(すきや)意匠の座敷を配する。北土蔵、西土蔵、東土蔵は土蔵造り二階建て、切妻造り棧瓦葺きで、いずれも下屋を設け、要所に水切庇(ひさし)を付す。特に北土蔵は開き戸を掛子(かけご)塗りとし、腰を海鼠壁(なまこかべ)とするなど丁寧なつくり。瓦小屋、納屋は平屋建て、切妻造り棧瓦葺きの小規模な物置で、納屋は代々煮炊き場とした。北馬屋、南馬屋は敷地の南に通りを隔てて建つ。平屋建て、切妻造り棧瓦葺きで、北馬屋は南北に長く、厩舎(きゅうしゃ)などとしたが、現在は物置。長屋門は切妻造り棧瓦葺きで中央に門口をあげ、左右に部屋をつくる雄大な門。そのほか、敷地の外周を区画する外堀、主屋西庭を限る内堀とともに、大庄屋の格式を示す屋敷景観を形成する。	建築物	住宅	1
24	鈴木家住宅西長屋		M前期		建築物	住宅	1
25	鈴木家住宅東長屋		M後期		建築物	住宅	1
26	鈴木家住宅北土蔵		M前期		建築物	住宅	1
27	鈴木家住宅西土蔵		E末期		建築物	住宅	1
28	鈴木家住宅東土蔵		M前期		建築物	住宅	1
29	鈴木家住宅瓦小屋		T前期		建築物	住宅	1
30	鈴木家住宅納屋		T前期		建築物	住宅	1
31	鈴木家住宅北馬屋		T前期		建築物	住宅	1
32	鈴木家住宅南馬屋		T前期		建築物	住宅	1
33	鈴木家住宅長屋門		E末期		建築物	住宅	1
34	鈴木家住宅外堀	S前期	工作物	住宅	1		
35	鈴木家住宅内堀	S中期	工作物	住宅	1		
36	松井真珠店店舗	三重県志摩市	S4頃/S48改修	賢島(かしこじま)港に面する真珠販売店の店舗と蔵。店舗は木造二階建て、寄棟造り棧瓦葺きで南東に下屋を廻(まわ)し開放的な開口とする。蔵は鉄筋コンクリート造二階建ての商品蔵。当地の産業を象徴する店舗建築。	建築物	産業3次	1
37	松井真珠店蔵		S26/S61改修		建築物	産業3次	1
38	長井家住宅(梅屋)主屋	三重県北牟婁郡紀北町	E末期/S6増築・同48改修	紀伊長島港近くに所在する。長井家は庄屋を務め、明治以降に林業で栄えた。広大な敷地の中央に主屋を東面して建て、南に南蔵を配し、渡り廊下や内堀で囲んで中庭をつくる。東辺に正門を開けて両脇に石積を据え、北東隅に東蔵、北辺に外堀を建て、西に女中部屋、事務所、西蔵が続く。離れは主屋の西に廊下で接続。主屋は切妻造り棧瓦葺きの南北棟で、正側面に下屋を廻す。南東隅を八畳座敷とし、西に仏間を並べる。柱や差物(さしもの)は木柄(きがら)が太く、吟味した良材による丁寧なつくり。離れは二階建て、寄棟造り棧瓦葺きで、二階の茶室六畳は丸柱に面皮長押(めんかわなげし)を打つ数寄屋普請(すきやぶじん)。渡り廊下は大津壁に格子窓を開けて庭景観を整える。南蔵、東蔵、西蔵は土蔵造り二階建て、切妻造りで、南蔵は本瓦葺き、ほかは棧瓦葺き。いずれも鉢巻まで漆喰で塗り込めて下屋を付した、近世の建築に遡る重厚な土蔵群。事務所、女中部屋は平屋建て、棧瓦葺きで、土間や和室などを配する。稲荷社は、南蔵西の覆屋の中に流見世棚(ながれみせだな)造りの祠(ほこら)を置く。正門は両脇の大振りの石積が目を引く。そのほか、通用門付きの外堀や内堀とともに、近世から近代にかけて整備された林家家の屋敷構えを伝える。	建築物	住宅	1
39	長井家住宅(梅屋)離れ		S7頃/S44増築		建築物	住宅	1
40	長井家住宅(梅屋)渡り廊下		S6頃		建築物	住宅	1
41	長井家住宅(梅屋)南蔵		E末期		建築物	住宅	1
42	長井家住宅(梅屋)東蔵		E末期/S前期改修		建築物	住宅	1
43	長井家住宅(梅屋)西蔵		E末期/M中期改修		建築物	住宅	1
44	長井家住宅(梅屋)事務所棟		M中期/S42頃改修		建築物	住宅	1
45	長井家住宅(梅屋)女中部屋		S3		建築物	住宅	1
46	長井家住宅(梅屋)稲荷社		S44頃		建築物	住宅	1
47	長井家住宅(梅屋)正門及び石積		石積:S6頃 正門:S44頃		工作物	住宅	1
48	長井家住宅(梅屋)外堀及び通用門		S6頃		工作物	住宅	1
49	長井家住宅(梅屋)内門、内堀及び通用門	S6頃	工作物	住宅	1		
50	岩根家住宅(重内)主屋	滋賀県長浜市	E末期/T後期増築改修、H24改修	旧北国街道木之本宿に建つ。入母屋造り棧瓦葺きで、四周に下屋を廻し、外壁は鼠(ねずみ)漆喰仕上げで二階に格子窓、一階に出格子を設ける。町並では希少な妻入り町家。	建築物	住宅	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
51	旧寺江家住宅店舗及び主屋	京都府京都市	S10	新町通に西面する染物業の店舗及び主屋。表屋(おもてや)造り風の平面構成のうち、表屋部を直線的で簡明な意匠の洋館とする。離れは主屋の後方に建つ商品置場兼休憩所。昭和初期の京都における近代住宅の潮流を示す。	建築物	住宅	1
52	旧寺江家住宅離れ		S10		建築物	住宅	1
53	旧片岡家住宅主屋	京都府福知山市	M元頃/M22増築、R2改修	片岡家は呉服業を営んだ豪商。福知山城下京街道に東面し、北から高塀、主屋、南土蔵が並ぶ。主屋は切妻造り棧瓦葺きで、明治元年築の二列三間取りを二列六間取りに増築し、北面に角屋(つこのや)を設けた。主屋北の二階建て離座敷は入母屋造り棧瓦葺きで、式台玄関(しきだいげんかん)を付し、端正な書院(しよいん)造り座敷を並べる。一方、切妻造り棧瓦葺きの平屋建て離座敷は数寄屋基調でまとめる。土蔵造り切妻造り棧瓦葺きの南土蔵、西土蔵、通りに面した高塀とともに、町家から邸宅に発展した屋敷構えが街道の景観を形成する。	建築物	住宅	1
54	旧片岡家住宅二階建離座敷		T4/R2改修		建築物	住宅	1
55	旧片岡家住宅平屋離座敷		S9/R2改修		建築物	住宅	1
56	旧片岡家住宅南土蔵		T4/S9移築、R2改修		建築物	住宅	1
57	旧片岡家住宅西土蔵		T4/R2改修		建築物	住宅	1
58	旧片岡家住宅高塀		T4/R2改修		工作物	住宅	1
59	狭間(はざま)ハウス	大阪府大阪市	S7/H18頃改修	大川河川敷の堤防の堤内地に建つ六軒長屋。鉄筋コンクリート造の地下を水回り、木造の一、二階を台所や居室等としたメゾネット形式の近代長屋。	建築物	住宅	1
60	木村家住宅主屋	大阪府八尾市	E後期/S36・同58改修	主屋は通りに面し、つし二階建て、切妻造り棧瓦葺きで下屋を通し、一階に出格子、二階に格子窓を付す。江戸時代に遡る重厚な町家。土蔵、本蔵は土蔵造り二階建て、切妻造り本瓦葺き。軒先まで漆喰で塗り込めた重厚なつくり。茶室は三畳、四畳半の茶室を並べる。河内木綿の商いで隆盛した商家の遺構。	建築物	住宅	1
61	木村家住宅土蔵		文政8(1825)		建築物	住宅	1
62	木村家住宅本蔵		M後期		建築物	住宅	1
63	木村家住宅茶室		M中期/M後期増築		建築物	住宅	1
64	平池家住宅主屋	大阪府寝屋川市	安政5(1858)/S29改修、H元増築	平池家は平池村の大庄屋を務める。主屋は入母屋造り棧瓦葺きで、南北・東西にT字形に棟を通し下屋を廻す。広大な旧主屋を分割し、式台から座敷部分を主屋とした。豪壮な長屋門とともに旧家の重厚な構えを伝える。	建築物	住宅	1
65	平池家住宅長屋門		文久2(1862)/S2改修		建築物	住宅	1
66	勝(かつ)家住宅主屋	大阪府摂津市	E末期/S21頃・同35頃・同50頃改修	淀川と亀岡街道を結ぶ乙辻街道沿いに位置。勝家は村役も務めた農家。主屋は入母屋造り茅葺きで、本瓦葺きの下屋を正側に廻す。部屋境の敷鴨居(しきがもい)を三本溝とするなど古式を残す。土蔵造り二階建て、切妻造り本瓦葺きの重厚な土蔵、および潜戸(くぐりど)付きの表門とともに上層農家の屋敷構えをつくる。	建築物	住宅	1
67	勝家住宅土蔵		E末期		建築物	住宅	1
68	勝家住宅門		S20頃		工作物	住宅	1
69	旧摩耶(まや)観光ホテル	兵庫県神戸市	S5/S36改修	摩耶山中腹に建つ。鉄筋コンクリート造L字形平面の四層各階に水平庇を廻らし、内装などにアールデコ意匠を見せる旧観光ホテル。	建築物	産業3次	2
70	旧駿河(するが)屋	兵庫県神戸市	T15/R2改修	有馬温泉にある元竹細工の工房兼住居。木造三階建てで外壁を杉皮張りとし、化粧垂木(けしょうだるき)に杉丸太を用いる等、温泉街に調和した意匠を持つ。	建築物	産業3次	1
71	御所坊本館	兵庫県神戸市	M後期/S6増築、S30頃改修	有馬温泉街の中心、滝川沿いに位置する。本館は木造三階建て、棧瓦葺きで、やや屈曲した平面を持ち、外壁は吹付(ふきつけ)や真壁造り漆喰仕上げを混在させる。新館は本館の南に建ち本館と同様の意匠をとる。道をはさんで建つ二階建ての土蔵とともに、川沿いの眺望良好の立地に建てられた旅館別館の姿を今に伝える。	建築物	産業3次	1
72	御所坊新館		S30頃/S36増築		建築物	産業3次	1
73	御所坊土蔵		M23/S60頃改修		建築物	産業3次	1
74	旧姫路郵便局電話事務室	兵庫県姫路市	S5/S中期増築	Gの字形平面の二階一部三階建てで、タイル貼りに縦長窓二層分を縁取る。鉄筋コンクリート造の骨格に幾何学的な意匠を強調した端正な外観の旧電話事務室。	建築物	官公庁舎	2

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
75	島中家住宅主屋	兵庫県尼崎市	M19	武庫川左岸に位置。敷地中央北寄りに主屋を南面して建てる。入母屋造り棧瓦葺きで、東を落棟(おちむね)として三方に下屋を廻す。軒裏まで漆喰で塗り込め、つし二階に虫籠窓(むしこまど)を開けた、桁行二〇メートルを測る雄大な主屋。北西に蔵を接続し、東に中蔵、東蔵を建て並べる。いずれも土蔵造り、切妻造り本瓦葺きで、軒裏まで漆喰で塗り込めて堅板を張る。蔵を二階建て、ほかを平屋建てとし、順に高さ規模とも縮小させ、大中小の蔵が並び建つ姿が印象的な景観をつくる。東蔵の東に建つ小規模な納屋、主屋前庭を区切る仕切塀とともに、上層農家の屋敷構えを構成。	建築物	住宅	1
76	島中家住宅蔵		M前期		建築物	住宅	1
77	島中家住宅中蔵		M前期		建築物	住宅	1
78	島中家住宅東蔵		M前期		建築物	住宅	1
79	島中家住宅納屋		M中期		建築物	住宅	1
80	島中家住宅仕切塀		M19		工作物	住宅	1
81	廣田家住宅主屋	兵庫県尼崎市	M41/S51改修	尼崎市北部の住宅街に位置。廣田家は代々上坂部の庄屋を務めた。主屋は敷地北寄りに南面して建つ。入母屋造り茅葺き(銅板仮葺き)の四周に棧瓦葺きの下屋を廻し、東に附属屋、南面中央に式台玄関を付す。北離れは主屋の北に建つ平屋建て、切妻造り棧瓦葺きで、内部は四畳半の一室。西に土蔵造り二階建て、切妻造り本瓦葺きの土蔵が接する。庭門及び塀は主屋から南西に矩折(かねお)れに庭を限る塀。敷地南の通りに面して建つ長屋門は、西面の煉瓦造(れんがぞう)の南塀とともに、通りに面した旧家の格式ある表構えを形成する。	建築物	住宅	1
82	廣田家住宅北離れ		M後期		建築物	住宅	1
83	廣田家住宅土蔵		弘化5(1848)		建築物	住宅	1
84	廣田家住宅長屋門		M後期		建築物	住宅	1
85	廣田家住宅南塀		M後期		工作物	住宅	1
86	廣田家住宅庭門及び塀		M後期		工作物	住宅	1
87	阿江家住宅道具蔵	兵庫県加東市	S23頃	旧滝野町市街地に位置し、既登録の主屋の北に二棟並んで建つ。土蔵造り平屋建て、切妻造り棧瓦葺きで、正面に下屋を付し、脇に大振りの袖壁を設け、軒先まで漆喰で塗り込める。火災の教訓を踏まえた外観が独特の景観をつくる。	建築物	住宅	1
88	阿江家住宅米蔵		S23頃		建築物	住宅	1
89	旧富田家住宅洋館	奈良県桜井市	S前期	桜井市中心部に位置。富田家は明治末から桜井で材木商を営む。洋館は木造平屋建て、切妻造りスレート葺き。ドイツ壁に木部を現すハーフティンバーで、東を密に立てた妻面や玄関ポーチの弓形アーチが目を引き。離れ、奥座敷、茶室はいずれも入母屋造り棧瓦葺きで、二階建ての離れは各階とも端正な書院造りの続き間座敷とし、平屋建ての奥座敷は数寄屋基調の座敷を配する。茶室は本格的なつくりの三畳半茶室で、敷地北西の景観をつくる。洋館西の鉄筋コンクリート造の内蔵、茶室西の土蔵造りの道具蔵とともに一体として保存を図る。	建築物	住宅	1
90	旧富田家住宅離れ		S前期/H30改修		建築物	住宅	1
91	旧富田家住宅奥座敷		S前期/H30改修		建築物	住宅	1
92	旧富田家住宅茶室		S前期/H30改修		建築物	住宅	1
93	旧富田家住宅内蔵		S前期/H30改修		建築物	住宅	1
94	旧富田家住宅道具蔵		S前期/H30改修		建築物	住宅	1
95	旧吉野銀行桜井支店	奈良県桜井市	S5/H30改修	木造二階建て、寄棟造り鉄板葺きで、一階を人造石塗り、二階をタイル貼りとする。縦長窓を並べてコーニスを文様等で飾る等、本格的な洋館建築。	建築物	産業3次	1
96	久保田家住宅主屋	和歌山県御坊市	文化5(1808)/M後期増築	熊野街道の宿場小松原に位置。久保田家は小松原宿の脇本陣で庄屋を務めた。主屋は入母屋造り本瓦葺きで、軒を深く葺き下ろす重厚な外観。各室を固める差鴨居(さしがもい)の溝を三本とする等、古式を保つ。充実した普請帳が残ることも貴重。新座敷は平屋建て、入母屋造り棧瓦葺き。色ガラスの使用などに当時の流行を見せる。長屋門および敷地南西を区切る洋風の塀とともに旧宿場町の景観をつくる。	建築物	住宅	1
97	久保田家住宅新座敷		T前期		建築物	住宅	1
98	久保田家住宅長屋門		E末期		建築物	住宅	1
99	久保田家住宅塀		T前期		工作物	住宅	1
100	槇尾山(まさおやま)明(みょう)神社本殿	和歌山県伊都郡九度山町	明和2(1765)/H17改修	槇尾山の西斜面に西面して建つ本殿および摂社本殿。いずれも一間社(いつけんしゃ)春日(かすが)造り銅板葺きで、正側面に縁を廻して脇障子を建て、浜床を設ける。組物は三斗(みつど)で、身舎(みや)と庇は海老虹梁(えびこうりょう)で繋(つな)ぐ。大型社殿が並び建つ姿が産土(うぶすな)社の遺風を伝える。	建築物	宗教	1
101	槇尾山明神社摂社弁財天社本殿		明和2(1765)/H17改修		建築物	宗教	1
102	楞嚴寺(りょうごんじ)本堂	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町	安政4(1857)/M後期改修	本堂は方丈形式の平面を持ち、前列は三室を一体的に扱う。入母屋造り棧瓦葺きで、向拝(ごはい)や組物も無く、質実な外観を有する。石垣は高台の境内擁壁を兼ね、東面入り口に石段が取付く。本堂とともに山間部の寺院境内の景観を形成する。	建築物	宗教	1
103	楞嚴寺石段及び石垣		E末期		工作物	宗教	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
104	旧谷畑家住宅(こしがわ)主屋	和歌山県東牟婁郡串本町	S29/H31改修	入母屋造り棧瓦葺きで、一、二階とも銅板葺きの庇を廻し、出桁造りで吹き寄せの垂木(たるき)を配る。たちが高く、庭や古座川に面してガラス戸を建てる近代和風住宅の好例。	建築物	住宅	1
105	飯田家住宅主屋	鳥取県鳥取市	M後期/T後期移築増築、S45・同55改修	鹿野城下から町内の農村部に移築。二階建て、切妻造り棧瓦葺きで、四周に下屋を廻す。下屋の腕木や跳上げ戸等に町家の様相を残す大型住宅。	建築物	住宅	1
106	旧吉田医院	鳥取県鳥取市	S27	施主設計の医院及び主屋。いずれも土蔵造り二階建て、外壁は白漆喰塗りで庇付きの虫籠窓を開き、医院は腰を洗い出しに海鼠目地、主屋は正面腰を凝灰岩積とする。洋風の階段室や、東洋風の窓棧の割り付けなど、随所に東西の様式を混在させた民藝調の意匠を見せる。	建築物	文化福祉	2
107	旧吉田璋也(しょうや)家住宅主屋		S28/S29頃・同35頃増築		建築物	文化福祉	2
108	旧外江屋(とのえや)店舗(米子まちなか観光案内所)	鳥取県米子市	慶応2(1866)/S34頃・H30改修	米子城跡北方にある元海産物問屋店舗。道路に面するたちの高い二階建てで、緩勾配の切妻造りに棧瓦を葺く。外壁は真壁造り中塗り仕上げ。近世の米子町家を伝える。	建築物	住宅	1
109	旧高多家住宅主屋	鳥取県倉吉市	M35/T前期、S43改修	平屋建て、切妻造り棧瓦葺きで、正面に下屋を付す。外壁は真壁造り黒漆喰塗りで、間口一杯を開口とする。建ちの低い古式なつくりで、旧商家町の様相を伝える。	建築物	住宅	1
110	旧島根県立博物館新館(島根県庁第三分庁舎)	島根県松江市	S44	菊竹清訓(きくたけきよのり)設計の博物館別館。鉄筋コンクリート造三階建て。収蔵施設を上階に持上げ、下部を展示室とする、同設計者の本館と同様のコンセプトを持つ。	建築物	文化福祉	2
111	島根県民会館	島根県松江市	S43	大ホールのほか会議室等を持つ総合施設。鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地下一階地上四階建て。中心にホール、周囲に低層の会議室等を配して環境に配慮。	建築物	文化福祉	2
112	島根県立図書館	島根県松江市	S43	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造二階建ての図書館。菊竹清訓設計。閲覧室を敷地形状にあわせて配置し、中央にロビーを配した合理的な平面計画を持つ。	建築物	文化福祉	2
113	島根県立武道館	島根県松江市	S45	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造二階建てで、柔剣道場四面にトレーニング場等付属施設を備えた総合体育館。隣接する図書館同様菊竹清訓設計。	建築物	文化福祉	2
114	中山神社拝殿	岡山県津山市	T11	中山造りとして知られる重要文化財本殿の大正修理にあわせて建築。拝殿は入母屋造り檜皮葺きで、正面に唐破風(からはふ)向拝を付ける。幣殿ともに、吹寄せ垂木(ふきよせたるき)や特異な形状の舟肘木(ひじき)の使用等、設計者江川三郎八(さぶろうはち)の作風を示す。	建築物	宗教	2
115	中山神社幣殿		T11		建築物	宗教	2
116	妙鑑寺(みょうかんじ)位牌堂	山口県山口市	T10	煉瓦造平屋建て、寄棟造り赤色棧瓦葺きで、中央に塔屋が載る。イギリス積みを化粧とした煉瓦造の躯体が、境内に異彩を放つ位牌堂。	建築物	宗教	1
117	旧鈴木家住宅主屋	愛媛県松山市	T後期/S38改修	港町三津浜に所在。主屋は二階建て、切妻造り棧瓦葺きで、正面に下屋を通し、上下階とも出桁造りとする。洋風渦紋の袖壁や内部の陶製の欄間(らんま)など、瀟洒(しょうしゃ)な意匠を自由に展開。数寄屋意匠の離れとともにユニークな商家の景観をつくる。	建築物	住宅	1
118	旧鈴木家住宅離れ		S38		建築物	住宅	1
119	岩松家住宅	福岡県北九州市	T前期	旧門司往還沿いに北面する。二階建て、切妻造り棧瓦葺き。東に通り土間を付し、一連で下屋を通す。町家風の構えを持つ、長浜浦の元庄屋宅。	建築物	住宅	1
120	浦野醤油醸造元主屋	福岡県豊前市	M40/S49改修	中津街道八屋宿に所在する商家。主屋は、二階建て、入母屋造り棧瓦葺きで妻入りとし、漆喰を軒まで塗り込め、二階に漆喰塗りの開口を開く豪壮な町家。北に延びる塀とともに旧街道宿場町の面影を伝える。	建築物	産業2次	1
121	浦野醤油醸造元塀		M後期/S前期改修		工作物	産業2次	1
122	料亭さとう別荘玄関棟	福岡県小郡市	T14/S中期・H13改修	英彦山に通じる街道に面する敷地に建つ。玄関棟は入母屋造り棧瓦葺きで、玄関の天井板の配置や洋間のレリーフなどに、遊び心ある意匠を散りばめる。隣接する広間棟は入母屋造り棧瓦葺きで、八畳、一五畳の座敷を雁行(がんこう)形に配する。棟高が高く、木太い材料を用いた雄渾(ゆうこん)な門とともに、街道沿いの景観をつくる。	建築物	住宅	1
123	料亭さとう別荘広間棟		T14		建築物	住宅	1
124	料亭さとう別荘門		M後期/S2移築		工作物	住宅	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
125	観潮橋	長崎県佐世保市	S29	針尾島東方の早岐瀬戸(はいきせと)の狭窄(きょうさく)部に架かる道路橋。ポニーワールトラス形式の鋼製単桁橋。平戸八景の一つで急潮(きゅうちょう)で知られる「潮之目」に所在。	土木	交通	1
126	作田家住宅主屋	熊本県八代市	S元/H9頃改修	八代市の中心部に位置。主屋は、二階建て、片入母屋造り葺き。二階は建ちが高く、ガラス戸を間口一杯に建て、高欄(こうらん)を付す。近代和風の好例。隣接する木造及び木骨(もっこつ)煉瓦造の特異な構造を持つ三階蔵とともに通りの景観を形成する。	建築物	住宅	1
127	作田家住宅蔵		T10/S52頃・H6改修		建築物	住宅	3
128	新麴屋柏原家住宅中庭塀	熊本県宇城市	T後期	旧薩摩街道に南面する、既登録の主屋・離れ間に建つ中庭の塀。半間毎に柱を立て、壁は黒漆喰塗り、腰を煉瓦積みとし、上部に櫓(たすきざん)の欄間を設ける。	工作物	住宅	1
129	足達家住宅主屋	熊本県阿蘇郡産山村	M24/T元頃増築	入母屋造り鉄板葺きで、四周に下屋を廻す。唐破風造りの式台玄関には随所に彫刻を施し、内部の床付き座敷は蟻壁(ありかべ)を廻すなど、格調高い書院風の農家主屋。	建築物	住宅	2
130	宮田本店石蔵	宮崎県日南市	S3	切石積みに寄棟造り葺きの屋根を載せ、正面に欠円アーチの出入り口を二つ並べる醤油蔵。前方に袖塀と門柱を設ける。大堂津の歴史的風致をつくる。	建築物	産業2次	1
131	屋久島灯台	鹿児島県熊毛郡屋久島町	M30	台湾航路のため屋久島に築造された、現存する明治期灯台で最南部に位置する煉瓦造灯台。バルコニーを廻らした灯塔下部に扇形の付属舎をもつ。敷地を囲む石塀とともに、峻険(しゅんけん)な要衝の景観に寄与している。	工作物	交通	1
132	屋久島灯台石塀		M30		建築物	交通	1
<p>注  建設年代：Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。  種別：土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。  基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。</p>							